

市立教職員の新型コロナウイルス感染について、保護者の皆様、児童・生徒の皆さんへ

交野市教育委員会教育長の北田です。本日、市立小学校の教職員1名が新型コロナウイルス感染症に罹患したことが確認されました。

今回感染者が確認された学校につきましては、保護者へ学校配信メールでお伝えするとともに、本日より学校施設の消毒を行っています。今後も保健所により感染した教職員の行動調査が行われますが、8月1日以降児童との接触はありませんでした。また、8月16日(日)までは児童や保護者の皆さんの学校への立ち入りを停止し、より広範囲の消毒作業等を行います。

なお、17日(月)は二学期始業式の日となりますが、予定通り行うかは保健所や関係機関と協議をし、16日(日)午前中までには学校配信メール、市・学校のホームページでお知らせいたします。市内のその他の学校につきましては、予定通りといたします。

7月31日に一学期の終業式が行われました。児童・生徒の皆さんには、校外学習や宿泊学習、修学旅行、その他行事もほとんどない一学期でした。でも、みんながんばってくれました。

たとえば、小学校1年生は、初めての給食だったけど静かにおいしく、そして楽しく食べています、と校長先生から聞いています。

中学校1年生も、一学期は定期テストが1回しかなかったけど学習に頑張り、そして、部活動も熱心に活動している、と校長先生から聞いています。

なにより、小学校6年生と中学校3年生は、運動会や体育大会など二学期も行事が縮小され最終学年として活躍する場面が制限されて行くなかでも、今できることを一生懸命してくれている、と校長先生からお聞きしたときは、心から嬉しく、そして交野の子どもたちを誇りに思いました。

新型コロナウイルスは姿が見えません。見えないと恐ろしさが増します。ただ、思いやりや優しい気持ちも姿は見えません。一学期の行事ができない状況の中でも、熊本の豪雨被害を受けられた方への支援をしようと募金活動をした中学校の生徒会もあります。姿は見えない思いやりや優しい気持ちですが、行動で見えるようにすることはできます。

児童・生徒の皆さんと学校の先生方、そしてお家の方々と一緒になって、みんなで支えあって、根柢のないうわさやいじめなどが発生しないように、この状況を乗り越えたいと思っています。

保護者の皆様におかれましては、上記の趣旨をご理解いただき、どうか、今後とも学校教育へのご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

最後になりましたが、感染された教職員の日も早い回復を心から祈っております。

令和2年8月13日

交野市教育委員会教育長 北田千秋